

# 4 高校生考案 ベスト20に

## 沖縄市 全国ビジネスプランコン

地域活性化へ「ヒージャータコライス」



全国のプランの中から「ベスト20」に選ばれたことを報告した市内4高校の生徒たち=22日、市役所

【沖縄】地域の課題解決を目的に高校生が考案したビジネスプランを評価する日本政策金融公庫主催のコンテストで、コザ、美里、美来工科、美里工業の4高校の生徒でつくるプロジェクト委員会のプランが「ベスト20」に選ばれ

た。ヤギ肉を使ったタコライスを市の名物にして、地域活性化につなげるビジネスプランで、全国264校23033案の中上位に食い込んだ。生徒たちは食品メーカーに働き掛けるなどして今後、商品化に取り組む。

生徒は市内商店街の視察で、空き店舗が多い現状や土産物が少ないことを実感。沖縄らしい食材を使って、誰もが気軽に食べられる「グルメ」として、ヤギ肉のタコライスを考案した。市の名物として知名度を上げ、最終的にはヤギの生産向上や観光誘客につ

なげる。

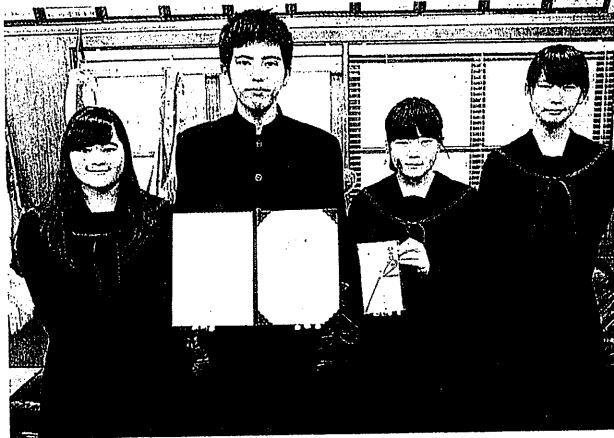
22日、桑江朝千夫市長にプロジェクトチームのメンバー13人が入賞を報告。コザ高校2年で委員会会長の金城涼花さんは「商売化を実現させて、沖縄市を元気あふれる街にしたい。沖縄市にはヒージャータコライスがあると市民が自信を持って言えるようにしたい」と意気込んだ。

桑江市長は「食品会社や企

業と連携して、素晴らしいアイデアが特産品となるのを期待している。沖縄市発展へ一緒に頑張りましょう」と激励した。

市内4高校は高校生の就業意識を育む市グッドジョブ連携協議会の事業の一環でコンテストに参加した。県内からは沖縄尚学高校もプランを考案し、「ベスト100」に選ばれている。

セミファイナリスト賞に輝いたコザ高の（右から）高江ひなたさん、喜友名美羽さん、小波津寛大さん、高良夢華さん。11月24日、沖縄市照屋のコザ高校



## コザ、ベスト20入り 全国高校ビジネスグランプリ

第3回高校生ビジネスプラン・グランプリ（日本政策金融公庫主催、沖縄振興開発金融公庫後援）がこのほど行われ、コザ高校の「ひじやーミートプロジェクト」が上位20件のプロジェクトに選ばれた。2年生の高江ひなたさん（16）は「セミファイナリスト」に選ばれた。

### ひじやーミート コライイス考案

コザ高は、牛や豚に比べ生育する際の飼料が少ないヤギ肉を使ったタコライイスを考案。ヤギ肉独特の風味を長時間煮込むことにより消し去り、食べやすい味に仕上げた。商品化に向けても話を進めている。

プロジェクト賞を受けたことはうれし  
ナリスト賞に輝いた。まいが、ベスト10に入りたか  
た、沖縄尚学高校の「めんそーれ！沖縄プロジェクト」がベスト100入りした。

同大会には全国から26  
4校から2333件の応募  
があり、県内から7校が出  
場した。